

ポリマーセメント系断面修復材 リフレモルセットSP

東・中・西日本高速道路(株) 構造物施工管理要領 品質規格適合品
東京港埠頭(株) 品質規格適合品

リフレモルセットSPとは

リフレモルセットSPとは、高機能性特殊粉末樹脂及び特殊短繊維をプレミックスした、ポリマーセメント系コンクリート断面修復材です。

リフレモルセットSPの特長

- (1) 簡便な混練作業
施工現場において、所定量の水と混練するだけで、品質の安定したポリマーセメントモルタルが得られます。
- (2) 優れた施工性
吹付け施工、左官施工が可能です。また、吹付け施工時のリバウンドやダレが少なく、天井面において最大約20mm、壁面において最大約30mmまで一度に施工でき、吹付け施工後の左官仕上げ性にも優れ、良好な仕上げ面が得られます。
- (3) 高いひび割れ抵抗性
高機能性特殊短繊維により、乾燥や衝撃などに対して高いひび割れ抵抗性を示します。
- (4) 優れた付着性
高機能性特殊粉末樹脂により、既設コンクリートに対して優れた付着性を発揮し、一体化が図れます。
- (5) 優れた耐久性
主成分である特殊無機系材料により、長期間にわたって安定した性能を発揮し、耐久性、耐候性に優れています。

断面修復工の施工環境管理

- ・施工時及び養生時の気温が5～40℃で、結露しない環境下にて施工を行って下さい。
- ・施工後強風・降雨・直射日光を受けないよう配慮願います。
- ・5℃を下回ると考えられる場合はジェットヒーター等を用い作業場の雰囲気温度を上げて下さい。
- ・氷点下の気温が予想される場合は施工を中止して下さい。
- ・酷暑時には、練り上がり温度が概ね30℃以下になるよう、練り水に冷水を用いる等の対策を講じて下さい。

取り扱い上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用して下さい。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流して下さい。



荷姿：
25kg紙袋入り

※平成19年4月より「ライオンGRLC-SP」から製品名を変更いたしました。仕様・物性等は従来と変更ありません。
※荷姿は製造の都合等により予告無く変更する場合がありますので予めご了承下さい。

標準配合

	リフレモルセットSP	水	練り上がり量
1袋 配合	25 kg (1袋)	3.8～4.2 kg	約13.5 ℓ
1m ³ 配合	1875 kg (75袋)	300 kg	約1000 ℓ

物性値の一例

項目	材齢	試験値	試験方法
単位容積質量	—	2.15	
凝結時間	20℃	—	始発 2 : 20 終結 2 : 50 JIS R 5201に準拠
圧縮強度 (N/mm ²)	20℃ 1日 7日 28日	23.7 48.4 59.9	JIS R 5201 セメントの物理試験方法に準拠
曲げ強度 (N/mm ²)	20℃ 1日 7日 28日	4.6 6.6 8.5	JIS R 5201 セメントの物理試験方法に準拠
付着強度 (N/mm ²)	20℃ 7日 28日	2.2 2.5	建研式簡易引張試験装置 ※プライマー使用せず
長さ変化率	20℃ 28日	-4.6 × 10 ⁻⁴	JIS A 1129に準拠 (翌日脱型基長, 20℃ 60%RH気中養生)
表面水分率 (%)	20℃ 1日 7日 28日	8.5 6.0 5.3	高周波容量式水分計 (歩道板10mm塗布, 20℃ 90%RH湿気養生)
促進中性化 (参考1:2E/C/L) 28日 7.5 91日 16.7	20℃ 28日 91日	0 0	JIS A 1171に準拠

※養生：20℃、水中養生
※上記のデータは代表値であり、品質保証値ではありません。

施工方法

下地処理

1. 下地コンクリートの浮き、脆弱部、レイトンス、油類などを除去します。
2. 鉄筋部分は錆を落とし、防錆材などによる防錆処理(注1)を行います。
3. 下地コンクリートを十分に水洗いし、湿潤状態に保ちます。水洗いが不可能な場合は下地をエアブロー等で良く清掃し、プライマー処理(注2)を行って下さい。

(注1) 当社製品「α防錆ペースト」をお勧めします。
(注2) 当社製品「リフレトリート」をお勧めします。

材料の混練

配合表を目安にモルタルミキサーを用い3分以上混練します。

※外気温、水温、練り上がり温度、湿度等により、可使用時間、施工性が変わるため、施工性の確認を行いながら、規定水量の範囲内で混練水量を調整します。

※練り上がった材料は30~45分以内に使い切して下さい。

施工

1. コンクリート下地表面の水引を確認します。
2. 左官によるコテ塗りを行う場合は3~5mm厚みでしごき塗りを行い、追っかけて10mm程度の塗り厚で塗り上げて下さい。塗り厚が15mm以上の場合は先に塗り付けた材料がしまってから塗り重ねて下さい。
3. モルタルポンプによる吹付けを行う場合、一度に可能な最大施工厚さは壁面で30mm、天井面で約20mmです。これを超える場合は数回に分けて施工して下さい。

打ち継ぎ

リフレモセットSPの打ち継ぎ間隔は下地の指触硬化(しまり)を目安とします。

参考：リフレモセットSPの打ち継ぎ間隔の目安

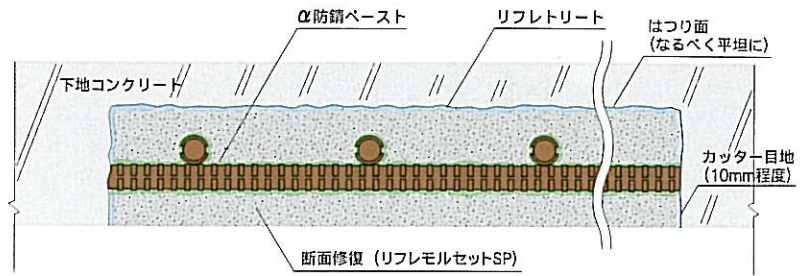
冬期	標準	夏期
外気温5~15℃	外気温16~25℃	外気温26℃以上
4~6時間以上	2~3時間以上	1~2時間以上

打ち継ぎが翌日以降になる場合は、打ち継ぎ面に水打ちを行う、もしくは当社製品「リフレトリート」を100g/m²を目安に噴霧器等を用い塗布して下さい。

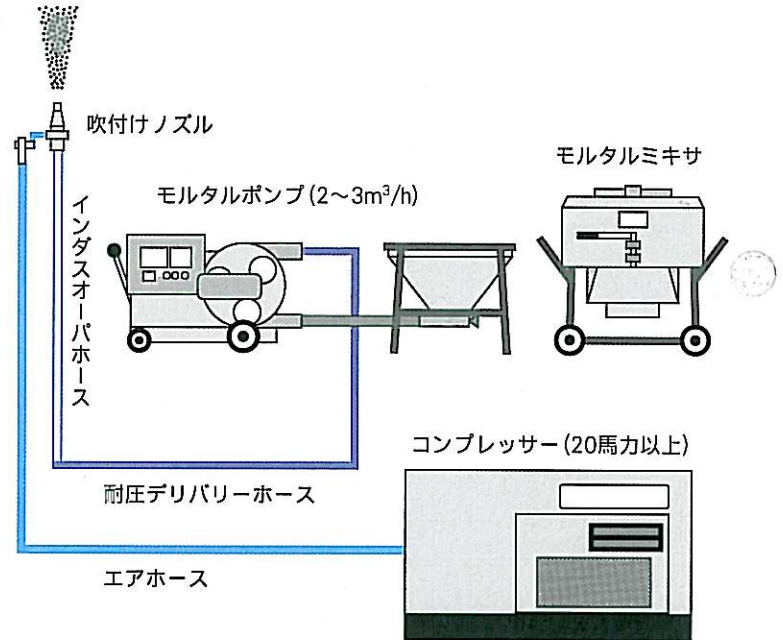
養生

施工後は、直射日光や風等が当たらないようにシート養生等を行って下さい。又、寒冷時には、保温養生を行って下さい。

標準施工図



吹付け装置の一例



施工写真



吹付け施工



左官施工

使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。
本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

住友大阪セメント株式会社 建材事業部

- | | | | | |
|-------|-----------|-----------------------------------|-----------------|------------------|
| 東京 | 〒102-8465 | 東京都千代田区六番町6番地28 | 電話 03(5211)4752 | Fax 03(3221)5624 |
| 大阪 | 〒530-0004 | 大阪市北区堂島浜1-4-4(アコア堂島東館15F) | 電話 06(6342)7704 | Fax 06(6342)7708 |
| 札幌支店 | 〒060-0003 | 札幌市中央区北3条西2丁目(札幌HSビル10F) | 電話 011(241)3901 | Fax 011(221)1017 |
| 東北支店 | 〒980-6003 | 仙台市青葉区中央4-6-1(住友生命仙台中央ビル(SS30)3F) | 電話 022(225)5251 | Fax 022(266)2516 |
| 北陸支店 | 〒920-0849 | 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F) | 電話 076(223)1505 | Fax 076(223)0193 |
| 名古屋支店 | 〒450-0003 | 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F) | 電話 052(566)3202 | Fax 052(566)3273 |
| 四国支店 | 〒760-0033 | 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F) | 電話 087(851)6330 | Fax 087(822)6870 |
| 広島支店 | 〒730-0041 | 広島市中区小町3-25(三共広島ビル8F) | 電話 082(242)1155 | Fax 082(242)1233 |
| 福岡支店 | 〒812-0011 | 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F) | 電話 092(481)0186 | Fax 092(471)0530 |

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は